

国分寺市議会活動報告

青梅市庁舎視察



(青梅市新庁舎建設工事の概要説明の様子)



(青梅市議場視察の様子)

令和2年1月20日(月)に青梅市役所を訪問し、市庁舎と議会フロアについて視察しました。青梅市新庁舎建設工事の概要についてご説明いただき、利用しやすくするための工夫や市民サービスの向上のために配慮している点などを学びました。5年後の建設を目指している泉町への新庁舎建設の参考にしてまいります。

国分寺市議会議員研修会



(国分寺市役所委員会室にて)

令和2年2月6日(木)に「防災と危機管理—地方議会の役割と課題」について学ぶため、明治大学名誉教授中邨章氏を講師に迎え、議員研修会を実施しました。

東京都市議会議員研修会



(府中の森芸術劇場にて)

令和2年2月7日(金)に東京都市議会議員研修会に参加しました。アーチェリーのオリンピックメダリストの山本博氏を講師に迎え、「オリンピックを目指して得られたもの～五輪メダリストからのメッセージ～」をテーマに学びました。

シリーズ 国分寺市議会⑪

政務活動費とは(その2)

政務活動費は、議員の市政に関する調査研究その他活動に資するため必要な経費の一部として交付されています。

国分寺市議会では、国分寺市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、年間で議員一人あたり24万円の政務活動費が交付されており、支出にあたっては、国分寺市議会政務活動費経理要領の用途基準に従い、必要な経費以外には充てることはできません。

各議員は年度終了後、政務活動費に係る収支報告書・会計帳簿等を議長へ提出しなければならず、議長は提出された収支報告書等の内容が適正であることを審査したうえで、その写しを市長に提出しています。

これまでも収支報告書等は、情報公開請求のうえで閲覧す

ることができましたが、議会改革の一環として、更なる開かれた議会を目指し、今年7月を目途に前年度分(令和元年度分)の収支報告書及び用途基準をオープナーや議会図書室、ホームページで公開する予定です。

政務活動費交付額一覧

国分寺市議会	1人当たり 年額24万円/人
多摩26市 議会平均	1人当たり 年額32万円/人
東京23区 議会平均	1人当たり 年額198万円/人

(令和2年4月1日現在)

